

- 地元の農林水産物直売施設を拡張し、道の駅内の販売機能を生かした地産地消の促進
- 生産者と加工業者の連携による「年中みかんのとれるまち」御浜町の特色を生かした新たな柑橘加工商品の開発と6次産業化の推進
- 三重県内唯一の「道の駅」を中心とした小さな拠点と山間地域とを結ぶ巡回バスを運行させ、周辺施設とネットワークで繋ぎ、拠点機能を拡大・拡充し、御浜町全域における高齢者等の福祉・生活サービスの向上を図る

産業振興
地元農林水産物の販売と活用

地域福祉
生活サービスの向上

防災
防災対策としての拠点

観光総合窓口
観光機能の充実

駅名	都道府県	設置者	路線	新設/既設	設置年度	種別
パーク七里御浜	三重県	御浜町	国道42号	既設	平成6年	単独型



地産地消の促進

～地元農産物の販売と活用～

- ・地元農林水産物の販売
 - 新鮮な農林水産物の提供
 - 小規模な生産者への所得機会の創出
 - 自給率の向上
 - 消費者ニーズに対応した生産
- ・地元食材を使った料理の提供や学校給食への活用
 - 地域の顔が見える安心安全な食材の提供
- ・農林水産物の販売と回収システムの整備
 - 高齢者の農業支援と生産力の維持
- ・みかんジュースや新しい柑橘加工品開発と販売
 - 6次産業化の推進による新たな所得機会の創出
- ・消費者との交流と体験活動
 - 消費者と生産者の交流と食育の機会の創出
- ・観光農園の開設
 - 新たな雇用機会の創出

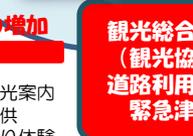
農林水産物直売施設拡大
地元産の農林水産物を集約

- ・雇用機会の創出
- ・農業の振興
- ・所得機会の創出
- ・高齢者の生きがいつくり

柑橘加工所の拡張
新しい特産品の開発
柑橘加工品の充実

熊野古道 観光農園
熊野古道等の観光案内
観光プランの提供
四季のみかん狩り体験

道の駅「パーク七里御浜」



商業機能の活用
商業施設の活性化

道の駅を拠点

周辺施設の活用
道の駅周辺の活性化

観光総合窓口 (観光協会機能)
道路利用者の緊急津波避難場所

小さな拠点の機能拡大・拡充

町営無料巡回バスの運行



集積所

役場

山間地域
住民、農家



<提案の先駆性・ポイント>

- 地元の農林水産物を集約して新鮮で安心安全な食材を提供し、道の駅のネットワーク機能と駅内のショッピングセンター機能を活かした販売力の向上により地産地消を図ると共に農業の振興と生産者の所得機会を創出。
- 生産者と加工業者が連携し、柑橘加工施設整備による6次産業化を推進し、農業所得の向上と雇用を創出。
- 町営無料巡回バスを運行して中山間地域の高齢者等を道の駅に集め、道の駅のショッピングセンターを商業の拠点とし、道の駅の周辺施設の生活に必要な機能を「合わせ技」で活用することにより行政、医療を含む生活サービスの向上を図る。また、巡回バスを活用した熊野古道利用客などの観光客を中山間地域へ誘客を図る。

<実施内容>

- 農林水産物の直売施設の拡張、巡回バス等を利用した回収システムを整備し、農産物販売機能の拡大を図る。また、道の駅のレストランや町内の学校給食等で活用。
- 柑橘加工施設の拡張による6次産業化の推進、生産者と加工業者の連携による商品開発。
- 巡回バスの運行により、生活の拠点となる「道の駅」と中山間地域の交通手段を確保し、高齢者等の利便性向上及び道の駅の発展と周辺施設の活性化、地域間の交流を図る。
- 観光総合窓口を設置して、熊野古道の案内を含めた観光プランの提供、巡回バス等を利用した観光地への誘客、「御浜町」の特色を生かした四季のみかん狩り体験を実施。
- 道路利用者の緊急津波避難場所として誘導。